

歯内療法 ブラッシュアップ

詳しい
情報は
コチラ



患者さんと歯科医院の
Win-Winの関係を築くためのTips

【編著】北村和夫 日本歯科大学附属病院



技術革新に合わせて進化する診断・治療のポイントを新しい知見で紹介した実践書です。

歯内療法は歯科材料・機器の技術革新とともに大きく変化しています。本書では、マイクロスコープやCBCT、Ni-Tiロータリーファイルなどの最新機器を活かした“いま求められる臨床力”を高めるための実践的ノウハウを集約しました。さらに、保険算定や自費提案、訪問診療などの医院経営に直結する収益力向上のポイント、そして薬液事故や根管穿孔など、トラブルを未然に防ぐための重要な視点も紹介しています。診療の質を高め、患者さんと歯科医院の双方にメリットをもたらすための新スタンダードです。

こんな先生にお勧めです

- ▶ 歯内療法について「臨床力」「収益力」「トラブル回避」の新しい知見を求めている方。
- ▶ 歯内療法専門医が「1本の歯を残すためにどれだけの情熱を注ぎこんでいるか」を知りたい方。

CONTENTS

Chapter 1 臨床力を高める勘どころ

- 01 CBCTの導入効果と活用法
- 02 根尖病変の評価と画像診断
- 03 保存可能か抜歯かの判断基準
- 04 再根管治療すべきかの判断基準
- 05 外科的歯内療法を選択する条件
- 06 根管治療
超音波と音波の周波数特性から考える最適化
- 07 レーザーを用いた根管洗浄の効果
- 08 トランスポートーションへの対応 他

Chapter 2 収益力を高めるハウツウ

- 01 歯内療法にかかわる保険算定の見落とし防止
- 02 歯科訪問診療における歯内療法のポイント
- 03 CBCTを用いた歯内療法の保険算定時のポイントと自費補綴 他

Chapter 3 トラブル回避の実践ポイント

- 01 薬液事故を防ぐ安全管理
ラバーダム防湿・根管洗浄時の注意点
- 02 根管穿孔を回避する根管形成法
- 03 根管治療後の疼痛マネジメントと患者説明 他